



JPI催しのご案内

2023
4

公益社団法人日本包装技術協会

— 2023年度の本催しについて —

2023年度につきましても引き続きウェビナー（WEBセミナー）で
皆様に情報発信をさせていただきます。

●開催要領

日 時 ① 令和5年4月19日(水) 15:00～16:30 / ② 令和5年4月20日(木) 10:00～12:00
③ 令和5年4月26日(水) 13:30～15:00

参加費 JPI法人・個人会員：無料 / 一般：11,000円(1部会、税込) **定 員** 300名

① 4月19日(水) 15:00～16:30 **JPI本部主催**

【テーマ】包装に関わる標準化の動向と改定JIS Z 0200のポイント

包装に関わる規格の内、ISO規格とJISの標準化は、弊協会が皆様のご協力をいただき重点的に取り組んでいる項目の一つです。今回は弊協会の標準化への取り組みや最新の標準化の動向について、また今年1月20日に発行された包装貨物試験基準として私たちにもなじみの深い、ISO 4180をベースとしたJIS Z 0200「包装貨物－性能試験方法一般通則」の改定ポイントについて紹介します。

【講 師】公益社団法人 日本包装技術協会 包装技術研究所 輸送包装研究室 室長

金子 武 弘 氏

申 込 要 領

- ◆お申込は当会ホームページより、先着順とさせていただきます。
- ◆お申込みが定員に達した場合、一社における参加人数に制限を持たせて頂く場合があります。
- ◆お申し込みは、JPIWEBフォーラム開催3日前までをお願いします。

個人情報の取扱いについて

- 1) 個人情報は「公益社団法人日本包装技術協会 JPIWEBフォーラム」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。
- 2) 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合等を除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

参加申し込み方法と注意事項

- ・本催しはwebを使用してのオンライン講演会（ウェビナー）になります。
申し込みは当会ホームページのJPIWEBフォーラム参加申込ページより登録いただくようお願いします。申込者にはウェビナー開催の2日前頃に「ウェビナー招待メール」をお送りしますので、**メールアドレスの入力を間違えてしまうと登録できずメールをお送り出来ません**のでご注意ください。
- ・お送りする「ウェビナー招待メール」にて、**参加用URL、参加方法、参加までの手順、注意事項**をお知らせしますので、確認の上参加の準備を進めて下さい。
- ・申込者1名のみ本催しに参加できます。1つのメールアドレスで1人しか参加できません。
- ・その他注意事項などにつきましては当会ホームページ上よりご確認の上、参加登録をお願い致します。

当会ホームページ URL : <https://www.jpi.or.jp/>

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
公益社団法人日本包装技術協会 担当：佐藤 TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970
●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <https://www.jpi.or.jp/>

JAPAN PACKAGING INSTITUTE

◆裏面にもウェビナーのご案内がございます◆

② 4月20日(木) 10:00~12:00

JPI本部主催

【テーマ】 製造DXセミナー PLC情報活用による生産性向上～データの活用ポイント～

私たち村田製作所は、これまで「ものづくり」の経験で培ってきた長年のノウハウと村田製作所の強みである製品技術を組み合わせて、ものづくり現場の生産性を高めることに貢献しています。

今回の講演でご紹介させて頂くm-FLIPTMは、村田製作所が製造業として長年の経験を活かしてした製造DXソリューションの1つで、現場の様々なデータや効果を見える化し、スピーディーに改善策を導くための人的サービスを統合したソリューションになります。

データの利活用方法や導入/改善事例などを交えて、生産性向上の取り組みをご紹介します。

【講師】 株式会社 村田製作所 通信・センサ事業本部 IOT事業推進部

高瀬 尚純 氏

③ 4月26日(水) 13:30~15:00

JPI本部主催

【テーマ】 粘着ラベル素材の環境配慮 ～リンテックの脱プラ・減プラ・資源循環への取り組み～

容器包装の環境配慮が高まる中、ラベルは消費者に対して商品の顔としての機能や適切な製品情報の提供・安全情報の伝達、バーコードによる製品管理など従来からの役割に加えて、環境に配慮した粘着ラベル素材へのニーズも高まっています。今回はリンテックが進めている脱プラ・減プラ・資源循環の取り組みを紹介します。

①脱プラ…特殊紙メーカーでもある当社の強みを活かしたプラスチック代替粘着ラベル素材「PLALESS」シリーズの開発について ②減プラ…TOKYO PACKで参考出展した12μmの薄膜ラベル素材とラベリングマシンについて ③資源循環…粘着ラベルの台紙である剥離紙の平滑性を高めるために施していたポリエチレンラミネートをなくして、古紙としても再生しやすくした高平滑グラシン剥離紙。PET製容器と同質素材の表面基材と粘着剤を使用したりサイクルしやすい粘着ラベル素材などを紹介します。

リンテックでは長期ビジョン「LSV2030」において「社会的課題の解決」を重点テーマに掲げ、脱炭素や循環型社会の実現に向けて各施策を推進しています。

【講師】 リンテック株式会社 技術・開発室 大阪マーケティンググループ 課長代理

田中 敦裕 氏

参加申し込み方法と注意事項

- ・本催しはwebを使用してのオンライン講演会（ウェビナー）になります。
申し込みは当会ホームページのJPIWEBフォーラム参加申込ページより登録いただくようお願いいたします。申込者にはウェビナー開催の2日前頃に「ウェビナー招待メール」をお送りしますので、**メールアドレスの入力を間違えてしまうと登録できずメールをお送り出来ません**のでご注意ください。
- ・お送りする「ウェビナー招待メール」にて、**参加用URL、参加方法、参加までの手順、注意事項**をお知らせしますので、確認の上参加の準備を進めて下さい。
- ・申込者1名のみ本催しに参加できます。1つのメールアドレスで1人しか参加できません。
- ・その他注意事項などにつきましては当会ホームページ上よりご確認の上、参加登録をお願い致します。

当会ホームページ URL : <https://www.jpi.or.jp/>